

# 京都大学経済学部同窓会



NO. 25

Kyoto University  
Faculty of Economics Alumni Association  
2022



# 同窓会総会・臨時総会開催

## 1回目 総会(書面)

本会報の52～56ページに掲載の議案に対する承認／不承認につき、  
同封の≪ 議決権行使書 ≫に○を付けていただき、

9月25日(日)までにご郵送ください。

## 2回目 臨時総会・講演会(オンライン)

※参加方法は下記を参照

日時 令和4年 10月15日(土)

内容 講演会 14:00～15:00 (13:30より入室可能)  
総会 15:10～15:40

講演



「オープン・イノベーション新時代：ベンチャー側の「知恵」の重要性」  
大企業のベンチャー企業との協業が、オープン・イノベーションの中心的な形態となっ  
てきており、大企業がベンチャー企業と関わる機会が、飛躍的に増加している。  
それに伴い、ベンチャー企業側に、大企業と付き合うための知恵が求められるようになっ  
ている。近年の研究成果から、熟練した起業家が駆使している知恵について紹介する。

講師 学校法人梶山女学園理事長  
梶山女学園大学現代マネジメント学部教授  
京都大学名誉教授

梶山 泰生 氏

## 臨時総会参加方法について

- 1 オンライン講演会・臨時総会に参加ご希望の方は  
同窓会ホームページの「講演会・臨時総会用バナー」  
(10月1日ごろ設置予定)をクリックしていただき、  
下に記載のパスワードを入力してください。

【パスワード

セキュリティ上、このパスワードはご本人様限りでお願いします。

- 2 参加用ZoomのURLが表示されますのでクリックしてください。

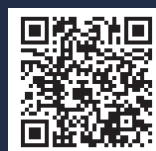


※写真はイメージです

Zoom のご使用マニュアル (同窓会ホームページにも掲載中)

「京都大学経済学部同窓会」で検索→トップページ→  
イベント案内→オンライン開催の臨時イベントについて

マニュアルのQRコードはこちら







# 令和4年度 京都大学経済学部



ホテルグランヴィア京都 ※写真はイメージです

京都大学経済学部同窓会  
会員の皆様

令和4年8月吉日  
京都大学経済学部同窓会  
会長 相京 重信

謹啓 京都大学経済学部同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より同窓会活動にご理解とご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染状況につき、大学の活動制限レベルが未だ下がる見込みがないことから、今年度は、昨年度に引き続き書面にて京都大学経済学部同窓会総会を開催することにいたしました。つきましては、会報の52～56ページの総会資料をお読みの上、9月25日までに同封の議決権行使書で議案に承認、不承認につきご連絡ください。期日までにお返事のない方は、全議案に承認されたものとさせていただきます。皆様にご承認賜りました場合は、9月25日を持って承認いただいたものといたします。

ただし、今年度も、新役員の追加選出があると見込まれるため、10月15日（土）にオンラインにて京都大学経済学部同窓会臨時総会を開催いたします。つきましては、9月25日までに同封の講演会・臨時総会出欠票にてご連絡の上、ご出席賜りますようお願いいたします。

末筆になりましたが、時節柄くれぐれもご自愛のほど衷心よりお祈り申し上げます。

謹白

【総会の議案】（締切 9月25日）  
議案1 令和3年度 収支決算書  
議案2 令和4年度 新役員の選出  
議案3 令和4年度 収支予算書（案）

【臨時総会の議案】（10月15日）  
議案1 令和4年度 新役員の追加選出

# 経済学部・経済学研究科に おけるデータ科学教育

政府のAI戦略では、数理・データ科学・AIについて、文理を問わず大学生・高専生の全て（年当たり約50万人）が初級レベルを習得し、一定規模（年当たり約25万人）が自らの専門分野への応用基礎力を習得することが掲げられています。経済学部・経済学研究科でも、学内のデータ科学イノベーション教育研究センター（『データ科学センター』）などと連携しながらデータ科学教育の取り組みを進めていますので、概要をご紹介します。

## ○データ科学科目の選択制度

2022年度より、教養・共通科目（全学共通科目）において、初修外国語の中級科目に代えてデータ科学科目を卒業単位として認定する、データ科学分野選択制度が経済学部で開始されます。全学共通科目のデータ科学科目は初級レベルを中心とした内容で、社会におけるデータ科学の活用やデータの基本的な取り扱い方、統計学や数学などデータ科学に必要とされる素養を学びます。事前のアンケートによれば、多くの学生がこの制度の利用を希望していて、学部課程の早い段階での初級レベル習得が促進されると期待しています。

## ○学部専門科目の再編

経済学部の専門科目でも、統計・情報系科目の見直しが進められています。統計学はコンピューターによる実習をとまなう授業として若手教員により実施されることになり、理解の向上と技術の習得を図ります。情報系科目も内容を改め、応用基礎レベルの内容を拡大する方向で検討しています。応用基礎レベルには、データ科学やAIに関連するコンピューター科学（アルゴリズムやプログラミングの基礎、機械学習など）とその応用方法も含まれ、実際のデータで分析やAIを実践するための知識と技能の習得を図ります。また、データ科学センターが提供する科目群を副専攻的に運用し、一定数修得する場合には経済学部として認定します。

## ○大学院における研究指導

経済学研究科でも初級レベル・応用基礎レベルの内容を扱うデータ科学科目が既に開講されています。さらにその上のエキスパートレベル（データ科学・AIを駆使して国際的に活躍できるレベル）を目指し、データ科学センターや情報学研究科と協力して、文理融合・学際連携の観点から、博士後期課程大学院生の共同研究指導を充実させる体制を検討しています。

## ○今後

2022年度から高等学校の学習指導要領も改訂され、情報科はプログラミングなど技術的な項目を含む形で必修となり、また大学の入学試験にも課されることとなります。3年後には、この新しい情報科を学んできた学生が入学してきます。このような社会の動向にも対応しながら、経済学部・経済学研究科のデータ科学教育を進展させていきます。



# 京都大学経済学部 特色入試について

経済学部の特徴の一つである特色入試が、令和5年入試から大きく変わることとなります。

経済学部では1988年に論文入試が導入されたことを嚆矢として、特色入試が実施されてきました。特色入試は京都大学の他の学部でも利用されておりですが、学部定員に占める募集人数の大きさや京都大学全体のなかでの割合からみても経済学部は特色入試に力を入れてきています。令和4年度をみると、大学全体の特色入試募集人員は165人で、経済学部はそのうちの25名を募集しています。つまり、経済学部は京大全体の15%、学部定員に対しては10%と大きな比率を特色入試定員に割いているわけです。

令和4年度までの特色入試はいわゆる「総合型選抜」です。選考方法は第1次選考と第2次選考からなり、第1次選考は、調査書、学業活動報告書、及び学びの設計書といった書類による選考を行い、第2次選考では、第1次選考に合格した者に対して、論文試験を行い、その成績、第1次選考及び大学入学共通テストの成績により最終選考を行ってきました。この総合型選抜で求めた人物像は「総合的な学力とともに、長文読解力、問題発見力、論理的思考、柔軟な思考と創造性、そして高い自学自習の能力を持つ人材」というものでした。この総合型選抜

は一定の成果をあげましたが、受験者による傾向の分析と対策ノウハウが広まってしまったため、求める人物像に合致した特色ある人材に応募してもらうことが難しくなってきました。

令和5年度からの特色入試は「学校推薦型」に変更となり、「文系型入試」15人、「理系型入試」10人を募集することになります。選考方法は、学校長の推薦書を含めた提出書類及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定するというものです。この学校推薦型特色入試において文系・理系共通に求める人物像は、「学問に固有な分析手法を修得できる知力と探究心を持ち、かつ、自主的に考え創造的な提案が行える人材に成長できる学生」で「大学院への進学を希望する学生」です。

文系型入試では、上記に加えて「国際的な経済問題に興味を持ち、歴史的・文化的背景を重視した包括的なアプローチにもとづいて課題解決を志向する学生。特に、国際連携を重視した修士課程へ進学し、広い視野と高度な英語力を習得するとともに、優れたコミュニケーション能力とリーダーシップを発揮して産業界・官庁（国際機関を含む）にて活躍を目指す学生。もしくは、研究者養成のための修士課程・博士後期課程に進学し、持続性を重視した経済政策論・経済発展論などの分

野で世界をリードする研究者になることを目指す学生」が求められています。

理系型入試が求める人物像は、「数学・統計モデルを用いた理論・計量分析に興味を持つ学生。特に、高度専門人材養成を目指す修士課程へ進学し、データサイエンス・計量経済学に関する高度な専門知識を修得して産業界・官庁にて活躍を目指す学生。もしくは、研究者養成を目指す修士課程・博士後期課程に進学し、経済理論・応用経済学などの分野で世界をリードする研究者になることを目指す学生」です。

求める人物像から理解いただけるように、大学院進学を視野に含めた長期的なビジョンをもって学問に取り組む学生に応募してもらおうというのが、学校推薦型入試への変更のねらいです。従来の総合型選抜では京都大学経済学部を志望されなかったような有為な若者からの応募を期待しています。

## ●名誉教授 近況報告

# 清風会



京都大学名誉教授  
下谷 政弘



百万遍の西に京都大学の「清風荘」がある。この建物はかつて徳大寺家の別荘であったものを、明治二十五年に住友家（養嗣子として入った徳大寺隆磨（十五代住友吉左衛門友純）が受け継いだ。その後、実兄の西園寺公望の京都別邸などとしても使われてきたが、西園寺の没後、昭和十九年六月には住友家から京都帝国大学へと寄贈されている。

私は経済学部を平成二十一年に停年退官した。退官する前の二年間、思うところあって隣の文学部へ通い、古代日本語（文法・語彙・音韻）の授業やゼミに出て勉強した。訓点語学会にも入会した。その後、福井県立大学に八年間（うち六年学長）をつとめ、現在は京都東山の住友史料館で館長の仕事をしている。

同館は南禅寺や永観堂の近くにあつて、東山を借景とする五千坪の庭（有芳園）をもつ住友本邸のすぐ前に位置する。住友四百年の歴史編纂の研究所であり、近世三万点、近代六万点の資料を蔵するアーカイブズでもある。専任の研究者は八名、うち私以外の五名はいずれも近世史を専攻してきた文学部の出身者である。かれらは住友の経営理念（事業精神）の伝承のために近代史にも通暁しており、いわば近世・近代の両刀遣いである。

そのもつと昔々のこと、私は大学院を出てから私学に六年間勤務し、昭和五十五年に経済学部（経済史講座）の助教授として採用された。初めての教官協議会に出た時、各自の席上に和菓子と茶が並べられていて驚いた（当時は灰皿もおかれていた）。毎回の和菓子の代金は会費で集められ、その会の名前を「清風会」といった。きれいな名前である。教官たちの懇親会の伝統ある名称であり、忘年会や歓送会などがあつた。しかし、いったいなぜ、それが「清風会」と名乗つたのか、ありふれた名前なのだが、はたして住友の旧「清風荘」と何か関係があるのかなのか、先輩連に訊いても今ではよくわからない。

史料館で住友の近代史を勉強していると、住友本社の経

営幹部を昭和十一年に突如退任した川田順という人物に出会う。川田順は著名な歌人でもあつた。かれは、京大への「清風荘」寄贈の際、その折衝に役目を果たしている。また、戦後には、歌の弟子であつた経済学部のある教授夫人との熱烈な恋愛（老いらくの恋）の顛末でも知られる。

現在、私は住友史料館で文学部史学科卒の仲間に取り囲まれている。ともに住友の歴史を調べながら論文を書いている。資料や古文書の取扱いで教えられることも多い。そのなかで、何よりも気づくのは、私自身の関心が経済学や経済史という社会科学から離れて、しだいに別世界の人文科学へと移っていることである。理屈を並べ立てるより細かな事実の掘り起こしの方が面白いと感じはじめたことである。年をとつたせいなのか、自分の気持ちが経済学からしだいに遠ざかり、古代日本語や歴史学へと傾いたことに思い知らされる。

川田順の歌には次のようなものもある。

法律経済などは黏鳥（もぢ）のかかづらはしき学問と思へ





# 余生 忙しく・楽しく

昭和35年卒 合田 隆年



会社を辞めて21年になる。悠々自適の手前位の生活がまだ続いているが、毎日が楽しく、元気にやっていると、これで、これが自分流の余生だと満足している。

2001年6月末、退社のパーティで「会長・社長ほか皆さんよりも、一番世話になったのは家内、二人で全国全県ゴルフ旅行する」と宣言し、早速7月から巡行開始で2002年末までに34か所、順調でまるで夢の様な時間だった。

小金井から国立の一橋大学までドライブで30分。化学に厳しい伊丹さんの産業論のあらを探しに、2002年3月に卒業・成績証明書を出し、助教の面接も受けて商学部で聴講生になり、週3回位、時にはレポートも出して、一年間老後の楽しみを満喫できた。（後述のDFアカデミー活動にも有意義、一橋でもやらせていただいた。）

【経済学部同窓会の手伝い】  
東京支部のS35年卒理事で理事会には出ていた。樋口さん、中村さんの後



2003年に安居支部長、宗雪副支部長の体制になるが、その時にお二人から「事務局をやってくれ」と。帝人、富士フィルムは宇部興産・化学部門のお客様、「やります」と即答。2005年にお二人が「70歳になったからやめるので後任を選べ」と。西沢・岡野両氏を推薦した。二人が私の事務局継続という条件をつけたので、結局9年もやった。なんとか責任を果たせたが、学部の諸先生、田村さんほかスタッフの方々のご支援が心強かった。

大学本部の方々ともお会いできて良かった。尾池総長には「全学同窓会を是非」とお願いし、東京でも医・工（機械）・文・法等の同窓会世話役と地ならし的に時々集まっていた。

東京に拠点があれば、という気持ちが強くなり、次の松本総長にお会いした時に、それをお話したら「やりましょう」と即答頂き、私が下調べした20か所を吉川副学長と一緒に見て回り、最後は品川駅隣接の品川インターシティを総長にご覧願って決定した。2009年の開所式は本当に嬉しかった。

こういう事も評価されたのか、2011年に学部長から鎖付きの金時計を頂いた。裏に大学の楠のマークがついていて（確か生協で売っている？）知らない人に見せると「エッ、凄い」と驚くので、夏の間の密かな楽しみにしている。

【ダイレクトフォースの手伝い】  
2002年夏に出来たこの社団法人には種々の会社の役員OBが現在約600人（延べ約1400人）の会員

がいて、社会貢献と自己研鑽に励んでいる。一橋聴講生の私は即入会、会員番号17は「31E」と同じで、私のラッキーナンバーである。最初に立ち上げた「大学での講義」事業を担当することとなり事務局入り、手探りで多くの大学を訪ねた。「論文を書いているか？」などの質問には「会社ではそんな暇はありません、学生に役立つ話は出来ません」と。各種産業の開発的業務をつないだDF的「プロジェクトX」シリーズも評価され、コロナ以前は年400回前後の出講、自分でも時々講義をした。同志社ではやったが母校の壁は高かった。

大学の公開講座や各種の研修会でやった「模擬取締役会」は総勢8名で、本物に近い議案を賛成・反対の二派で真剣に議論した。社会人向けの経営講座をシリーズでやった時には、安居さん、宗雪さんにもお願いした。「君がやっているのは祇園の女将みたいだな、お座敷に合わせて人を出す」、宗雪さんの後日談ににんまりした。

小学校への出前理科実験、ベンチャー企業支援等幅広い活動をしているのでは非URLををご覧ください。自己研鑽でも多くの研究会、同好会があり、私はゴルフ同好会、美術同好会に参加している。南禅寺の水路閣を描いた拙作が学部長の目にとまり、同窓会室に置かれているのは過分の光栄である。

DFに参加したおかげで、85歳の現在まで元気で楽しく有意義な生活が来た。そのご恩返しとして、「20周年記念事業実行委員会」の委員長をやっている。自分でもあきれているが、本当に最後のご奉公である。年齢制限なし、是非この楽しいDFにご入会下さい。

【同行二人・ゴルフ88か所巡行】  
順調にスタートしたが、同窓会、DFのおかげで最後の88番目福井県の芦原カントリーには2010年11

月、経済学部同窓会の終了後に米原で家内と待ち合わせ、よくやることが出来た。足かけ9年で「結願」である。記録は整理してあり、いづれ本にと考えていたが、これがなかなか進まない。家内が遂に「早くしないと私死にますよ」と。文章を短くするには絵を入れる手があると思いつき、ゴルフ場の絵を描き始めた。これが楽しく、絵の間に入る文章も手書きで、サンプリを暮らしの手帳社に持参、その場で「これで行きましょう」と決定した。自費出版で600部、版元が50部販売、あとは知り合いにお届けした。国会図書館には入っているが、母校図書館は敷居が高過ぎる。発行日が2016年5月29日、希しくも家内の誕生日。手元には数冊しかなく、ネットで見つけると買戻ししかなく、

31E1の幹事を宇治分校以来66年やっていて、2010に学年全体「卒業50周年」をやった。コロナでやれていなかったE1の60周年を、2年遅れの今年7月に京都・東華采館でようやる。数は少なくなったが、肩を組んでの「琵琶湖周航歌」は格別だった。また来年もここで、と握手して別れた。人が好き、家族が好き、自分も好き、人間万歳!!



# 出版案内

本書は日本・中国・韓国・台湾の4力国・地域の企業のいわば産業地勢図を描こうとしたものである。塩地編『東アジア優位産業の競争力』（2008年、ミネルヴァ書房）の続編であり、取り上げる産業は前著の7から本書では14へ、執筆者は7名から16名へと大幅に拡張し、前著で分担執筆者であった田中が編集に加わった。

経済学部同窓会報の紙面で本書を紹介させていただく機会をいただいたので、本書成立の背景となっている

事情に触れてみたい。

編者の塩地洋（京都大学名誉教授）と田中とはともに中村哲三（日本経済史）の出身であり、学問的伝統・志向を共有している。なかでも「企業の構造に着目した産業研究」および「東アジアへの関心」の2つが本書には反映されており、これらが合流した地点に本書は成立しているといえる。

「東アジアへの関心」は中村先生から直接引き継いだものである。明治維新期の経済史研究者であった先生



『東アジア優位産業』  
塩地洋・田中彰 編著  
(中央経済社 2020年)



京都大学大学院  
経済学研究科・経済学部 教授  
田中 彰

は、韓国・台湾の経済成長に接して東アジアを包括した資本主義の歴史へと関心を拡大してこられた。その後、東アジアの経済史研究は堀和生先生（京都大学名誉教授）と堀ゼミ出身者の皆さんに継承され、塩地・田中はその問題意識を産業論の分野で模索していくこととなった。本書の共同研究の出発点となった前著は、中村先生の喜寿記念出版として企画された4冊の書籍のうちのひとつである。

「企業の構造に着目した産業研究」の方はさらに時代をさかのぼり、故・堀江英一（1913-1981）に端を発する。堀江先生もまた明治維新研究から現代巨大企業論へと大きく研究テーマを転換された。その特徴は企業・工場の現場をたずね、企業の重層的な構造の内部にある要因を重視するというものであり、今となっては驚くに値しないかもしれないが、当時の独占資本主義論の論調とは一線を画し、産業論研究の指針となるものであった。中村ゼミで現代をテーマにするものは等しくその成果を学ん

だし、時を超えて本書の執筆メンバーには京大の枠を超えて堀江ゼミの系譜に属する研究者が多数含まれている。

学問的伝統・志向といえども決して完成された固定的なものではなく、時代は移り変わる。1980年代には日本企業の現実は世界最先端の姿としてとらえられ、また東アジアでの日本企業の影響力・主導性はほとんど疑問の余地がなかった。2000年代に中国経済が目覚ましい発展を遂げてからも、企業レベルで見れば日本企業に一日の長がある場合が多かった。前著ではそのような認識を前提として東アジアにおける各国企業の競争と分業の構造を論じた。ところが今日では多くの産業で日本企業の地位が揺らいでいる。本書では、競争と分業の様相を産業別に観察し、主導権が交代した（しなかった）要因をそれぞれ具体的に論じた。そのうえで産業横断的に考察し、東アジア産業のパターンを3つの類型に整理してみたが、その成否については読者諸氏の判断にゆだねるほかはない。



# 私の研究

私の近年の研究テーマは、国際課税制度が多国籍企業の経済活動に与える影響を分析することです。多国籍企業は様々な国に子会社を設立して、事業を行っています。国際課税とは、国境を越えた経済活動に対する課税を意味します。国際課税上の重要な課題の一つは、海外で稼得した利益（所得）に対して、国内でどのように課税するかということです。

例えば、日本企業（親会社）が海外子会社から配当を受け取るとします。配当は子会社の税引後利益から支払われており、子会社は現地ですでに法人税を払っています。そのため日本が配当にそのまま法人税を課すと、二重に法人税が課されることになります。このような状況は国際的二重課税と呼ばれます。国際的二重課税を放置すると、海外利益に課される税負担が過度に重くなり、海外直接投資の障害になり得ます。そこで各国は国際的二重課税を排除・調整するための仕組みを税制に取り入れています。

国際的二重課税の調整方法は大きく

分けて二つの方式があります。一つは外国税額控除方式です。この方式の下では、親会社が海外子会社から配当を受け取った際、配当の原資となった海外利益に対して親会社の居住地国も法人税を課します。ただし、子会社が外国で払った税額分は、親会社の法人税額から控除することで二重課税を避けます。このとき、親会社が自国に払う税額は、海外利益への自国での課税額と国外での税額の差に等しくなります（国外での税額の方が大きい場合は、自国での支払い税額はなくなりません）。もう一つは国外所得免除方式です。この方式の下では、親会社が海外子会社から受け取った配当は自国では課税されません。海外所得を国内では非課税とすることで二重課税を避けるのです。

それでは、これら二つの国際的二重課税の調整方式は、多国籍企業の行動にどのような影響を与えるのでしょうか。その疑問に答えるために、私は日本の税制改正に着目しました。日本は2008年度までは外国税額控除

方式によって海外子会社配当に関する二重課税を調整していました。しかし2009年度税制改正において外国子会社配当益金不算入制度という新制度が導入され、日本企業が海外子会社から受け取った配当は定の条件の下で非課税（益金不算入）となりました（厳密には、受取配当の95%分が非課税となります）。それに伴い、海外子会社配当に適用されてきた外国税額控除は廃止されました。この税制改正の結果、配当の形で国内に還流した海外利益については、二重課税の調整方式が外国税額控除方式から国外所得免除方式へと移行したのです。

慶應義塾大学の清田耕造教授との共同研究では、2009年度税制改正によって海外子会社から親会社への配当送金行動がどのように変化したのか、海外子会社の財務データを用いて分析しました。その結果、内部留保残高が大きくなり、配当支払い能力の高い子会社が税制改正に強く反応して、配当を増加させたことを示しました。

親会社が海外子会社から配当を受

け取る際には、子会社の居住地国が源泉徴収税という税を課することがあります。2008年度以前は源泉徴収税も外国税額控除の対象であったため、源泉徴収税の支払額の分だけ日本での法人税額を減らすことができました。そのため源泉徴収税が利益還流に際しての税負担に与える影響は限定的でした。しかし2009年度以後は外国税額控除が利用できなくなるため、源泉徴収税は配当による利益還流の際の追加的な税負担となります。我々の研究では、源泉徴収税率の低い国に立地する海外子会社が2009年度以後に配当を増加させたことも示しました。源泉徴収税の負担が小さい子会社ほど、配当免税による節税効果が大きいためだと考えられます。

これらの分析結果は、国外所得免除方式への移行は一部の海外子会社からの利益還流を促進する効果があったことを示唆しています。このように、国際課税制度（国際的二重課税の調整方式）の変更は海外利益の国内還流に影響を与えるのです。



京都大学大学院  
経済学研究科・経済学部

准教授  
長谷川 誠



# 教員の紹介



退任

若林 靖永



今年3月末をもって京都大学を早期退職しました。1976年（昭和54年）に京都大学経済学部に入學してから今日まで、私学教員だった3年間を除き、実に40年間京都大学にお世話になりました。経済学研究科及び経営管理研究部の教員、職員のみならずには大変お世話になり、ありがとうございました。経営管理大学院では多くのことに挑戦する機会に恵まれ、また、経済学部ゼミ生、経済学研究科の大学院生、経営管理大学院及び同博士後期課程の社会人学生と学びのコミュニティを育むなど、充実した教員生活を送ることができました。

4月から佛教大学社会学部公共政策学科教授として着任いたします。グローバル人材PBL（初級地域公共政策士／GPMグローバルプロジェクトマネジャー）なども担当する予定です。また、京都ものづくりバレーの研究と推進寄附講座及び情報学ビジネス実践講座の客員教授として、引き続き経営管理大学院の事業に協力いたします。今後ともよろしくお願い致します。

菊谷 達弥



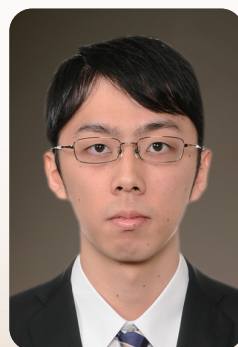
教員生活の後半に経験した、大学教育に関わる、新旧の交錯する3つのトピックスについてお話ししたいと思います。

まず、five minute universityについてご存じでしょうか？ 巷によくあるfive minute universityは10分間で簡単な知識を授けるちょっと楽観的な教材ですが、うちの方は米国のあるテレビ番組で、有名な役者が大学教育を辛辣な皮肉とベシニズムを込めて次のように揶揄するものです（ネットで検索すればYouTubeで観られます）。「私は、『5分間大学』という学校を始めたかと考えています。大学を卒業した人が5年後に覚えていることを、5分間で学べるというものです。費用は20ドルくらいでしょうか。・・・」私は2013年に新設された国際高等教育院という、全学共通科目（以前の教養科目）を統括する組織と併任となり、右記の番組を知ってから、教えるときはいつもこのことを念頭に置くようになりました。

次に、AI翻訳ソフトDeepLの登場です。右記の訳もこのソフトに依ったものです。誤訳もありますが、非常に高性能で外国語（英語とは限らない）授業の仕方にも影響を与えています。使い勝手もよく、無料ですので是非試してみてください。

3つ目は、コロナ禍でビデオ教材によるオンライン授業を経験したこと。学生と対面し、生の反応に接しながらの即興性と身体性に富んだ昔ながらの授業は、何と贅沢な教育空間であつたかと思わずにいられません。

高梨 誠之



本年3月末をもって京都大学を退職いたしました。2019年度より3年間という短い期間ではありましたが、教育・研究の両面で多くのことを学び、大変充実した時間を過ごしました。特に、「経済数学」や「ゲームと情報の経済学」では教える難しさを学び、教える者は教える内容の3倍を知らなければならぬという箴言について身をもって知りました。研究面でも、関わった様々な研究者の方々を通して、他者の考え方をどう取り入れていくか、学びました。また、コロナ禍にあつて、研究・教育共にこれまでのようにはいかない中、多くの教職員の支えもあり、私自身としては大過なく過ごすことが出来ました。この場を借りて御礼申し上げます。4月からは金沢大学人間社会研究域経済学経営学系経済学類に移り、また新たな環境で精進して参ります。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。





## 竹内 憲司

京都大学地球環境学堂 教授  
京都大学大学院経済学研究科 兼任

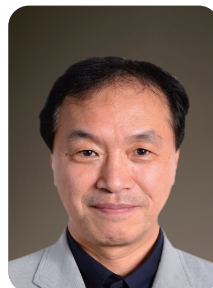
【担当講義科目】  
学部 ……環境経済論  
大学院……環境経済分析

### 【抱負・感想】

長らくお世話になった神戸大学から移籍してきました。六甲山にひっそりと佇む神戸大学のキャンパスもとても良いのですが、吉田キャンパスの雰囲気はやはり格別の趣があります。学会や研究会でときどき立ち寄るたび、少しずつ変わっていくあれこれに驚かされてきたものの、歴史のある知的な存在感そのものは変わっていません。やはり京都は時の流れがゆるやかであり、本当に大切なものが受け継がれていく場所であると感じています。

私の専門分野は環境経済学です。特に私は、環境保全と貧困緩和の両立可能性や、気候変動政策・廃棄物政策における経済的手段の効果について分析をおこなっています。

所属としては、学際的な性格を持った大学院である地球環境学堂との兼任となります。分野にとわれない発想、問題を捉える際の多様な視点を大切にしながら、時の流れに耐えうる新たな知見を残せるよう、微力を尽くしたいと思います。



## 牧野 成史

京都大学大学院経済学研究科 教授

【担当講義科目】  
学部 ……経営戦略、外国文献研究、演習  
大学院……経営戦略、経営学の原理

### 【抱負・感想】

香港中文大学での教員生活26年を経て、昨年9月に本学に着任しました。専門は経営戦略と国際経営です。授業ではケースディスカッションを中心とした実践的な教育アプローチを用いています。研究は実証研究を中心に様々な経営戦略や組織上の問題を分析・発表してきました。日本での大学勤務は初めてで様々な局面でカルチャーショックを感じています。

コロナでの経験を通して、経済学や経営学などの社会科学が、社会に貢献できる知識を発信できているかどうかが、自分の反省も含めて考えるようになりました。京都大学の強みは経済学と経営学を同時に学べる点にあります。これまで両分野はまるで異なるディシプリンのように発展してきましたが、そろそろ互いの知見を学びあう時期にきているのではないかと感じています。よろしくご指導・鞭撻のほどをお願い申し上げます。



## 山田 仁一郎

京都大学大学院経営管理研究部 教授  
京都大学大学院経済学研究科 兼任

【担当講義科目】  
学部 ……経営学入門  
大学院……経営学研究法、アントレプレナーシップ論

### 【抱負・感想】

私は東京生まれ北海道育ちでして、2000年に北海道大学で博士号を取得し、香川大学、大阪市立大学を経て、2021年10月に本学へ着任しました。講義では経営学入門を担当します。

本学は、経営学の発展期において影響力が強かったチェスター・バーナードの学説に関する国際的にも重要な研究拠点の1つであったと聞き及んでいます。そのような経営学の源流からの進展を支えてきた学問の本場で研究・教育ができる機会に恵まれ、身に余る光栄です。

研究面におきましては、アントレプレナーシップという研究主題に取り組みしております。経営戦略と組織・企業統治や産業のエコシステムが錯綜する複雑な領域です。昨今のような世情が困難な状況であればこそ、学問の可能性と魅力を学生とわかちあい、ともに真摯に追究して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 中林 純

京都大学大学院経済学研究科 准教授

【担当講義科目】  
学部 ……産業組織論  
大学院……応用ミクロ計量分析、産業組織論A

## 羽村 靖之

京都大学大学院経済学研究科 講師

【担当講義科目】  
学部 ……入門演習2、統計学1

## 岩瀬 祐介

京都大学大学院経済学研究科 講師

【担当講義科目】  
学部 ……ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門

## 田所 篤

京都大学大学院経済学研究科 講師

【担当講義科目】  
学部 ……入門演習6



## 卒業生だより



### 日本留学後の

三十数年間を振り返る

平成4年卒

Allen Chai

母国マレーシアがルックイースト政策を進めた八十年代半ばに、私は日本に私費留学しました。京都大学経済学部を卒業後は、日本の大手証券系ベンチャーキャピタルに入社し、社会人としてのキャリアを開始しました。東京勤務の後、香港・台北へ駐在し、中国や台湾のハイテク・ベンチャー企業への投資を含む支援の業務を担当しました。台湾現地のベンチャーキャピタル合併企業の業界初のシンガポール上場を実現するなど、国際的な金融実務や事業経営の経験を積みました。ＩＴバブルが破裂した頃に東京本社へ戻りましたが、新しいことに挑戦したいと考えまもなく転職し、元マッキンゼーの著名な果経営コンサルタントが創業したコンサルティング企業へ転職後、CEOとして経営全般担当。日本の有力企業へのアウトソーシング導入を含む各種コンサルティングを行いつつ、日本のオフィスからのバックオフィス業務を切り出し中国でこれら処理するサービスを大連を拠点に開始しました。日中の間の文化的なギャップに苦労しましたが、新しいソリューション提案型のBPO事業会社をゼロから立ち上げるのは、達成感のある経験でした。

2007年には日本で後に「リーマンショック」と呼ばれることになるアメリカ発の金融危機が始まっていましたが、その混乱のさなかに北京にある中国最大の証券会社へ転職し、投資銀行業務に携わることになりました。中国大型国有企業を主な顧客とする国際M&Aアドバイザー業務や、素材・機械産業など向けの対法人事業に共同責任者として従事しました。グローバル的な視点でさまざまな提案を行い、また大型M&Aの案件・仕掛け等を通じて業界再編を実現する仕事で、非常にエキサイティングな日々を過ごしました。

三人家族ですが、生活の拠点は中国、台湾、日本とばらばら。パンデミックが始まって以来、家族どうしが直接会えない日々が続いていますが、今春一人息子が東京の大学を卒業し、久々の良い知らせに胸をなでおろしたところです。私自身は現在北京に在住し、長年取り組んできた医療・高齢者介護での事業基盤や経験を活かして高齢者向けの介護人材育成事業に参入しつつ、他方でブティック型インベストメントバンキング企業を運営しています。多様な分野で事業経験を積んできましたが、それでも今日の技術進歩や変化のスピードには瞠目させられます。常に学び続け学び直しながら生きてゆきたいと思います。



### 我が母校

我が青春

平成15年卒

辻 清人

私は平成15年に経済学部を卒業した後、米国への大学院留学、外交シンクタンク勤務等を得て、2012年の衆議院議員に立候補して初当選し、現在4期目に入っています。国会では主に国際経済、外交、安全保障の政策分野に携わり、今まで外務大臣政務官、衆議院の経済産業委員会、外務委員会等を経験させて頂きました。

私が政治の道を歩むことになったきっかけは、幼少期に家族と移住したカナダで、多種多様な人種・価値観に触れる中で、日本を意識する機会を多く得た事が大きかったと思います。大学進学が決定した後、14年ぶりに帰国をしました。

大学在籍当時の20世紀末から21世紀初頭にかけては、金融機関の自主廃業や合併等が相次ぎ、バブル崩壊後の我が国経済の低迷が、様々な形で表面化していた時期でした。学部の授業を通じ、生まれて初めて「経済」や「財政」を意識した時期でもありました。

ただ、私は決して優等生ではありませんでした。むしろ、大学の自由な伝統・校風を履き違え、種々の挫折、葛藤を言い訳に、ろくに授業に出ない日々。結果として留年もしました。決して褒められたことではありませんが、あの時期がなければ、今の私は無かったとも思います。いわば、「青春の光と影」を優しく包み込んでくれた母校に、心から感謝致します。

早いもので、卒業から20年以上の月日が経ちます。現在、コロナウィルスの蔓延、ロシアによるウクライナ侵攻等の影響で、我が国を取り巻く内外の状況が大きく劇的に変化する中、長期的な視野に立った政策立案を意識しながら、日々国事に当たらせていただいています。日頃接する、同僚議員や国家公務員の方々に同窓生はいますが、校風なのか、お互いあまり話題に出しません。今年から縁あって、東京の経済学部同窓会理事に就任させて頂きましたので、今後は同窓生と積極的に連携をして参りたい所存です。





## 「ダイバーシティ&インクルージョン」 という考え方

平成25年卒  
前田 彩紀子

2013年に大学を卒業し今年で社会人10年目、現在は金融機関の人事部に勤めています。社内外問わず日々多くの人と接しますが、特にここ最近感じるのが生き方、働き方に対する価値観の多様化です。

企業における「多様化」と聞くと真っ先に思い浮かぶのが「ダイバーシティ」という言葉だと思います。日本では特に2000年以降、労働人口の減少・構成の変化を背景に、性別や年齢、国籍、文化など、多様なバックグラウンドを持つ人材の活用を目指して「ダイバーシティ」を推進する企業が増えました。女性管理職登用や障がい者雇用の目標値を定めるなど、多くの企業が目標達成に向けて努力をしています。

その一方で「女性」「障がい者」といった枠組みの中で画一的に扱われることが多く、個人を活かすというレベルまで到達できていないという課題も抱えています。これに対して注目されているのが「ダイバーシティ&インクルージョン」という考え方です。これは、多様な人材（ダイバーシティ）を組織の中に受け入れ（インクルージョン）、お互いを認め合うことで個人の能力を最大限発揮させることを目指しています。

こういった言葉を聞くと新しい考え方に出会ったような気持ちになりますが、思い返せば大学時代、個人を尊重する環境の中、お互いの個性や価値観を認め、高め合うことが当たり前の風土だったと思います。「こうあるべき」という固定概念や「きつとこうだ」という先入観を持たず、多様な価値観を自分の中に取り入れていく、これが自身の成長にも繋がることを何よりも感じた4年間でした。

今後、企業発展の要の1つとなるであろう「ダイバーシティ&インクルージョン」。社会全体で多様な価値観を受け入れていくには時間がかかるかもしれませんが、学生時代の経験を糧に、性別や年齢、国籍といった枠組みではなく一人ひとりの個性や価値観を尊重していきける社会づくりに貢献していきたいと思っています。



## 京大で築けた自信で 夢に向かって

平成30年卒  
ホアントウミン

入学時に、「世界のどこでも通用するスキル持ってグローバルを舞台に仕事をしたい」と将来を描きはじめた。自身が国費留学生として入学したこともあつての夢だったが、具体的な計画は無かった。何よりも当時は授業を始めとする学習で日々精いっぱいなこともあり、グローバルの舞台で競争する自信が全くなかった。

しかし、2回生から草野先生が開催されるゼミに所属し、優秀な先輩方と同期に囲まれながら経営戦略分析と企業価値評価に挑んだ。ゼミの議論や研究活動は決して容易なものではなく、満足のいく成果が生まれず壁に突き当たった経験が何度もあった。しかし諦めかけた時でも、先生や同窓の皆様から指導や励ましを受け、課題を一つずつ乗り越え、最終学年にはグループリーダーとして海外の大学を交えた場で研究成果を残すことができた。今振り返ってもこの経験こそが現在の自分の土台であると言っても過言ではない。

卒業後主に国内向けの大手製造小売会社に就職したが、グローバル人材になる夢を捨てきれず、国際ーコンサルティング会社に転職した。今後、課題解決能力やー知識は国や業界を問わず必要とされると確信し、身に着けたいと決心しての挑戦だった。今はまだ日本のクライアントが主たる取引相手ではあるが目先の業務のみならず世界全体を意識し、変化し続けるニーズに対応できるよう、自己研鑽を取り組んでいる。次のステップとして、日本を出て発展中の東南アジア等に拠点を移し、国際社会に一層挑戦する計画も立てている。今日は昨日より成長できたと毎日実感でき、日々充実に過している。

こうして振り返ってみると、まだ夢への道半ばではあるが、在学中の経験を原点として今自分が大いに成長し、大きく前進していると感じる。研究を成し遂げ、周りに励まされ認められた経験が無ければ、自分自身の可能性を信じて挑戦し続ける道を貫けられなかったと思う。在学時自分が頂いた暖かい後押しを今度は自分が後輩に届ける番だと思い、夢を持つすべての人間を応援するために、ペイフォワードしていきたいと考えている。

# 京都大学フットサル部 ARI



試合前の集合写真



ゴール後の祝福

経済学部 野澤 康太

こんにちは!京都大学フットサル部 ARI は今年で創部 20 年を迎える体育会です。サークルから体育会に昇格したのも数年前であり、京都大学体育会の中でも最も若い団体の一つです。

主な活動内容としては所属する京都府リーグ、関西学生リーグでの試合が挙げられます。加えて、春のインカレや秋の全日本選手権などもあり、公式戦の数は非常に多いです。それらの公式戦での勝利を目的に、週に 4 回の練習をしています。

フットサルはフィールドプレイヤー 4 人、ゴールキーパー 1 人の計 5 人で行う室内競技です。部員はサッカー経験者が多く、大学からフットサルを始める人がほとんどです。おそらく、多くの人はフットサルと聞くと、サッカーの縮小版やレジャー感の強いスポーツという印象を持つでしょう。実際のところ筆者も大学でフットサルを始めるまではそのようなイメージがありました。しかし、実際に競技フットサルを体験してみると、サッカーとは全く異なるスポーツであることが分かります。圧倒的なスピード感・チームとしてカスタマイズされた戦術・コートの狭さ故の激しい玉際など、フットサルにしかない魅力はたくさんあります。近年では大学フットサル界も盛り上がりを見せており、リーグ戦にも新規で参入するチームも出てきました。

私たちはチーム理念として「自主・自考・下克上」を掲げています。高校まで活動と異なり、大学の体育会での活動は学生が自ら考え、自ら動くものです。受動的な姿勢では決して成長できません。どんなに小さいことでも ARI に所属する中で主体的に行動すること、行動する仲間を助けることで共に成長することを大切にしています。その上で、チーム全員で団結し、同じ方向を向いた仲間として、フットサルで競合相手に勝利をすることを目指しています。全ての体育会に当てはまることだと考えていますが、京大生がスポーツで他の大学に勝つことは容易なことではありません。個々人の能力が劣る状況で、チームとしてどのような戦術を用いて相手に勝つかを常に意識して活動をしていきたいと考えています。

昨季は新型コロナウイルスの影響により、満足に公式戦をすることが叶いませんでした。フットサル部はまだまだ発展途上の部活であり、より良い運営とチーム強化のためにできることは多いです。今季こそは長年の目標である関西リーグ昇格を目指し、一層の研鑽を積んでいきます!



勝利後の喜び





# 若林ゼミ

## Wakabayashi seminar

春合宿



コロナでのゼミ風景



最終ゼミ

内田 親良

はじめまして、2021 年度をもって退職された若林靖永先生の若靖ゼミのゼミ長を務めました、内田親良と申します。活動内容や年中行事を中心にこれまでの活動についてご紹介いたします。

若靖ゼミは若林靖永先生の専門であるマーケティングを学ぶゼミです。ゼミ生は金曜日の授業時間内における活動だけではなく、自主的に行うプロジェクト活動（企業提携やビジネスコンテストへの参加）を通してマーケティング理論を実践的に学習しています。具体的な活動としては、3 回生が指定した任意の業界・企業を 2 週間に渡って扱い、環境分析とそれに基づいたマーケティング戦略を立案しています。私は観光業界を取り扱ったのですが、他のゼミ生はビールや回転寿司、QRコード業界など幅広い業界をケーススタディとして扱いました。ゼミ生同士の議論を中心に行い、議論の内容、進行などすべてゼミ生が考え、全員で議論を創っています。このように若靖ゼミは学生主体の「自走するゼミ」であるからこそ、挑戦し成長できる場でもあります。マーケティングに関する専門知識のほか、資料作成や発表のスキル、議論の進め方など専門分野に留まらない様々な事を学ぶことができました。ほぼ毎日予

習やミーティングがあり非常に忙しいですが、マーケティングの学習という共通の目的をもって全力で仲間と共に取り組める素敵な環境がありました。

年中行事としては、「春合宿」や「夏合宿」、「若七会（OBOG 会）」に加え、学期終わりに飲み会もあります。「春合宿」では新 2 回生が教科書の要約とケーススタディを発表し、彼、彼女らにマーケティングの考え方について触れてもらいます。「夏合宿」では、先述のプロジェクト活動の進捗報告のほか、ゼミ生自らが考えた課題に対してディベートをします。私たちの代は「将棋人口を増加させるには」という課題を扱いました。このように行事が多いことに加え、活動頻度も高いため、同期はもちろん上下の学年とも非常に仲が良かったです。

最後になりますが、若靖ゼミは学生が自分たちで考え、対話し、行動し、学びを得ていくという大学の精神が体现された素晴らしい環境と卒業後も助け合える最高の仲間を与えてくれました。私は大学生生活をこのゼミで過ごすことができたことを本当に誇りに思います。若林靖永先生、長い間お疲れ様でした。先生の新天地でのご活躍をお祈りいたします。



# 在学生イベント! 2021

## 【講師】



高橋悠加氏

令和3年7月1日(木)、オンラインにて、「在学生イベント! 2021」を開催しました。同窓会の学生特別会員に登録された学生の皆さんをご招待し、在学中から同窓会を身近なものに感じてもらいたいという趣旨でございまして、社会で活躍中の先輩の講演会や、異なる回生との交流会をオンラインにて開催しました。当初は、対面での講演会と交流会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを回避するため、Zoomを用いてオンラインで開催しました(以下、肩書きはイベント当日のものです)。

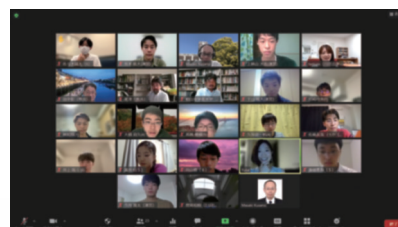
## 【講演会】

講演会は、上林山大吉さん(4回生の司会で、経済学部長(同窓会理事長)の依田高典先生のご挨拶で始まり、講演会の講師は平成24年に卒業され、Microsoft Japanにお勤めの高橋悠加さんです。「会社任せ・人任せにしない、自分のキャリアは自分でつくる」と題し、在学中や就職後の経験に基づき、キャリアをどのように形成してき

たのかについて熱く語っていただきました。「キャリアにおけるリスクに対してどう考えるか?」という問いかけで講演が始まり、「現実のキャリアリスクを理解し、人任せにしない戦略的なリスクヘッジを考える」こと、そして「残りの大学生活を一切無駄にできないという危機感を伴うエキサイトメントを得る」ことを講演のゴールとして、ご講演いただきました。在学中のカナダへの留学時代やマッキンゼー時代の経験を通じて、差別化をどのように図ってきたのかについてお話しいただきました。最後に、「選みたい時に自分の力で選べないことが最大のリスクである」という高橋さんが考えるキャリアのリスクを示され、差別化し、選び取る機会から逆算して今を過ごすことが重要であることを強調されました。講演後に参加者から数多くの質問があり、当初の予定を超過して講演会が終了しました。

## 【交流会】

交流会は、坂本航大さん(3回生の司会で、同窓会学内企画委員会委員長の黒澤隆文先生のご挨拶で始まり、例年はパーティを開催していましたが、オンラインで開催したため、食事を提供する代わりにカンフォアラのチケットを配布しました。交流会は、Zoomのブレイクアウトの機能を用い



て、異なる回生が交流できるようグループを形成しました。まず、グループのメンバーで交流が円滑にできるよう、アイスブレイクとして、「自己紹

介つなぎ」を行いました。これは、前の人の自己紹介を受けて、自己紹介を行う方法で、オンラインでもより交流ができる工夫をしました。その上で、恒例の「みんなでクイズ」を行うために、グループでクイズの問題を作成しました。「みんなでクイズ」とは、グループで四択問題を出し合い、1〜3位の景品を争奪する全員参加型のクイズ大会です。このクイズ大会を通じて、参加者間で交流を図りました。クイズの景品として、ノンフライヤーなどを用意しました。また、高橋さんに良問賞をお選びいただき、良問を作成したグループにドライヤーを贈呈しました。交流会に参加した皆さんには、記念品として、同窓会オリジナルのハードカバーノートブックを配布しました。

学生企画委員会の上林山大吉さん、今井寛太さん、坂本航大さん、下山颯太さん、森田祐至さんに、企画から当日

の運営までお手伝いいただきました。学生企画委員会の皆さんのおかげで、オンラインで無事に在学生イベントを開催することができました。また、依田先生と黒澤先生をはじめ、江上先生、岡先生、梶山先生、田中先生に講演会や交流会にご参加いただきましたこと厚く御礼申し上げます。学生特別会員でまだ参加されたことがない方は、是非一度ご参加ください。皆さんのご参加をお待ちしております。

草野 真樹(前常務理事)



学生企画委員会の皆さん



# 令和3年度 同窓会総会報告

新型コロナウイルス感染拡大が依然として収束しないことから、令和3年度は、9月に書面により総会を開催した上で、10月9日（土）にオンラインにて臨時総会を開催いたしました。まず、令和3年度の総会は、前年度の総会と同様に、同窓会報に総会資料を記載し、会員の皆様から議決権行使書をご送付いただく方法で開催しました。「令和2年度収支決算」、「令和3年度役員の異動」、そして「令和3年度予算案」を議案として付議し、審議の結果、すべての議案が承認されました。九州北部の鎌田迪貞様が本部役員をご退任されました。長年にわたり同窓会活動にご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。さらに、新型コロナウイルス感染拡大のために、令和2年度は同窓会活動を自粛せざるを得なかったにもかかわらず、多くの会員の皆様から会費を納入していただきましたことに感謝申し上げます。

また、令和3年度は、本部役員の追加選出があると見込まれたために、令和2年度と異なり、オンラインにて臨時総会と講演会を開催しました（肩書きは臨時総会当日のものです）。講演会は、澤邊紀生副研究科長の司会の下、徳賀芳弘名誉教授より「国内外の京大同窓会に参加して」と題して、ご講演いただきました。徳賀先生が2015年に京都大学同窓会の代表幹事を引き継がれ、5年半にわたって、国内外各地で京大同窓生が集まって交流できるよう同窓会の空白地域をなくすことを目標にネットワークづくりに取り組まれた活動について、興味深いエピソードを交



徳賀名誉教授のご講演

え、お話しいただきました。また、徳賀先生は、副学長として、同窓会に加え、大学基金も担当なさっていたため、京都大学125周年記念事業の資金集めについてもお話しただきました。徳賀先生のご講演に対して、京都大学創立125周年の寄付金の活用方法、そして、国内外で今後新たに展開したい同窓会の地域などについて、参加者の皆様よりご質問がありました。

講演会に引き続き、臨時総会を開催しました。臨時総会の審議に先立ち、諸富徹副研究科長が総会の議長として選出され、諸富先生の司会の下、令和3年度同窓会臨時総会が進行されました。相京重信同窓会会長、依田高典同窓会理事長よりご挨拶をいただいた後に、草野より書面で開催した同窓会総会において、すべての議案について承認されたことを報告しました。その後、「新役員の追加異動」を議案として付議し、議案が承認されました。臨時総会において、東京支部より3名、近畿支部より1名の計4名の方が本部役員として追加選出されました。東京支部の八木長三郎様、武田健作様、香川隆裕様、そして近畿支部の鈴鹿可奈子様です。また、近畿支部の出田善蔵様が本部役員をご退任されました。出田様には、長年にわたり同窓会活動に顕著

にご尽力いただきましたことから、感謝状と記念品を贈呈いたしました。出田様の同窓会へのご貢献に感謝申し上げます。

今年度は、書面にて同窓会総会を開催し、令和4年10月15日（土）に同窓会臨時総会・講演会をオンラインにて開催いたします。当初、3年ぶりに対面で同窓会総会を開催できるよう準備を進めてきました。しかしながら、京都大学の「新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う活動制限のガイドライン」のレベルが下がる可能性が低いため、昨年度と同様の方法で同窓会総会を開催することになりました。会員の皆様にはご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

草野真樹（前常務理事）



# TOKYO 東京支部からの便り



依田高典教授

昨年春から今までを振り返ると残念ながら実際に会員が集まり相互に親睦を深めることが出来ず全てオンラインで同窓会活動の維持・発展に注力した一年であった。

順にみていくと、昨年7月17日に開催された第57回経済懇話会には新しく京都大学大学院経済学研究科長及び経済学部長に就任された依田高典教授に今後の抱負と専門の行動経済学の競争政策への活用が必要であるという観点から「プラットフォームの経済学」GAF Aのデジタル技術にどう立ち向かうか」という大変時宜を得た講演をいただいた。

9月8日には他学部卒業生にも開放した第4回経営研究会を元日本たばこ産業株式会社（JT）代表取締役副社長の新貝康司氏をお招きし日本のM & A史上最も成功したものの一つだと言われる「JTのM & A」についてそのまさにリーダーであつ

た同氏より具にインサイドストーリーを伺う貴重な機会となった。

11月6日の第58回経済懇話会には京都大学大学院経営管理研究部・経済学研究科の若林直樹教授から「企業グループ経営の課題と組織間の人的ネットワークの役割」と題してコングロマリット・ディスカウントが指摘されることの多い日本の企業グループのシナジーや組織能力の発展について非常に示唆に富むお話を伺えた。

本年1月30日の新春経済懇話会では、新年に相応しい未来志向のテーマをと「超ヒマ社会をつくる」というビジョナリーかつ洞察力のあるお話を多彩な活動で著名な当支部理事でもある情報経営イノベーション専門職大学学長の中村伊知哉氏にしていたいただき非常に刺激を受けた。

またこの必ずしも容易ではなかった環境下での同窓会活動の運営方針



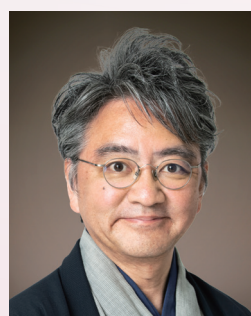
新貝康司氏

などについて理事会、常任理事会も計6回開催して真摯に議論し判断してきた。足元では新型コロナ関連規制も緩和され正常化に向けて進んでいるように見受けられるが、正直申し上げて高齢者の多いという同窓会



若林直樹教授

の会員属性から、来年の支部総会は是非ともコロナ禍の前のように皆さんと一堂に会することを願いつつも、今年度はまだまだ慎重に取り組んで行かねばならないだろう。



中村伊知哉氏

## 京都大学経済学部同窓会東京支部 第31期（2021年度）東京支部収支決算書

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
支部活動援助金（会員）	497,700	イベント経費	100,000
預金利息	75	事務費・会議費	281,556
		振込手数料	2,310
≪小計（第31期収入額）≫	497,775	≪小計（第31期支出額）≫	383,866
前年度繰越金	5,025,949	剰余金（次年度繰越金）	5,139,858
合計	5,523,724	合計	5,523,724

（注1）収入の部は、支部活動援助金（本部）は昨年度に引続き支部総会延期につき無く、各種イベントもオンラインにて無料開催としたため、会員からの支部活動援助金と預金利息のみ。

（注2）支出の部のイベント経費については、第57回及び第58回経済懇話会の講師料。

（注3）単年度の総収支は、28期▲640,479円、29期▲1,153,934円、30期60,416円であったが、31期は113,909円となった。

財産目録（2022年3月31日）		金額
種類	預入先	
定期預金	りそな銀行日本橋支店	4,002,276
普通預金	りそな銀行日本橋支店	372,151
普通預金	三菱UFJ銀行日本橋中央支店	765,431
合計		5,139,858

京都大学経済学部同窓会  
東京支部長 相京重信殿

### 第31期支部会計監査報告

京都大学経済学部同窓会東京支部収支決算書（2021年4月1日より2022年3月31日）についての監査の結果、正確かつ適正であることを認めます。  
2022年4月5日

京都大学経済学部同窓会東京支部

監事 谷口浩章  
監事 河毛正志



# KINKI 近畿支部からの便り

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年、3年と近畿支部総会を始め、支部講演会など各種行事は開催を見合わせてまいりました。本年は、以下のとおり開催を計画しております。感染症につきましては、まだまだ予断を許さない状況です。開催の可否や形態につきましては、11月初旬までにメールおよび、近畿支部ホームページにてお知らせします。

また、シスメックス株式会社・会長兼社長CEO 家次 恒様による支部講演会につきましても、諸情勢が許せば改めてご講演をお願いする予定です。

なお、近畿支部では各種ご案内は、郵送を廃止し本会報への掲載およびメールによりご案内しております。メールアドレスの未登録または変更のある方は、氏名・フリガナ・卒業年次・勤務先を記載のうえ、お手数ですが左記宛て登録をお願いします。

[dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp](mailto:dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp)

ご案内のメールは、京都大学全学同窓会のシステム『KUON』を使用するため

**no-reply@kyoto-u.ac.jp** から配信されます。迷惑メールに入らないように、お手続きをお願いいたします。

## 京都大学経済学部同窓会近畿支部 令和3年度（2021年度）近畿支部収支決算書

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
預 金 利 息	7	HP 維持 費	12,100
		事 務 委 託 費	111,320
		通 信 費	2,940
		振 込 手 数 料	1,045
(小 計(2021年度収入額))	7	(小 計(2021年度支出額))	127,405
前 年 度 繰 越 金	807,973	剰余金(次年度繰越金)	680,575
合 計	807,980	合 計	807,980

利息収入: 3+4円 = 7円  
 HP維持費用: (株) 創人宛て 12,100円  
 事務委託費用: 大阪ガスBC宛て 2021年度は活動実態に鑑み、通年で111,320円に減額  
 通信費: 郵便料 2,940円  
 振込手数料: 3件 1,045円

### 財産目録

種 類	預 入 先	金 額	備 考
普 通 預 金	三井住友銀行大阪本店営業部	662,257	
	現 金	17,318	
合 計		680,575	

京都大学経済学部同窓会

近畿支部長 植野 吉郎 殿

### 令和3年度（2021年度）支部会計監査報告

収支決算書および財産目録について、監査の結果、正確且つ適正であることを認めます。

令和4年4月27日

京都大学経済学部同窓会近畿支部

会 計 監 事 林 信 雄

令和4年5月7日

会 計 監 事 内 田 博 司

## 近畿支部総会のご案内 / メール化についてのお知らせ！

### 支部総会について

日時: 令和4年12月9日(金) 18:00～  
 場所: 大阪ガスビル3階ホール

近畿支部ホームページ: <https://kyoto-u-econ-reunion-kinki.com/>

「京都大学経済学部同窓会近畿支部」で検索して下さい。

### お願い

- 支部総会についての詳細は 10月28日から11月9日の間にメールにてご案内いたします。出席を希望される方はそのメールに記載の**返信用専用アドレス**に、メール送信をお願いいたします。
- 今後、全てのご案内はメールのみとし、郵送は致しませんので、メールアドレスのご登録をお願いいたします。メールをお使いにならない方は、毎年こちらの総会案内をご確認いただき、出席を希望される方は、FAX もしくは官製ハガキにてご送付ください。  
 FAX: 075-753-3419  
 住所: 〒 606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
- 同窓会事務局にメールアドレスを未登録の方、あるいは、上記期間にメールが届かなかった場合は、**[dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp](mailto:dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp)** までメール送信をお願いいたします。



○総会・講演会・懇親会が開催されました！  
令和4年7月1日（金）、令和4年度の名古屋支部の総会・講演会・夕食会・懇親会が名鉄グランドホテルにて、約30名の出席のもと新型コロナウイルス対策をしつつ開催されました。  
総会は西村支部長のご挨拶の後、伊藤理事より、新支部役員が紹介された他、前総会以降の支部活動報告と会計報告がなされました。なお、

本総会にて西村支部長が退任されることとなり、僭越ながら私、室賀が新支部長を務めることになりました。

続いての講演会は、京都大学経済学研究科・経済学部の安井大真准教授より、「少子化とマクロ経済」のテーマで、「家計での子供の数の選択」、「少子化の進行要因」、「少子化対策に対する考え方」等を種々の統計データを踏まえ、マクロ経済学の視点から説明をいただきました。大変興味深い話で、私自身、少子化に対する考え方の視野と理解が深まりました。

夕食会は、新支部長室賀の挨拶、田島新副支部長の乾杯の挨拶の後、中部フィルハーモニー交響楽団の華麗な弦楽四重奏のもと、着座・黙食・手酌にて行われました。その後、マスコをしながらの懇親会では、会員同士の会話を楽しまつつ、今回残念ながら支部長を退任された西村義明



安井大真准教授

様より京都大学創立125周年記念のイベントのご報告、副支部長を退任された磯村辰生様より今後の名古屋支部の活動に対する想いをお話頂きました。最後に、中部フィルハーモニー交響楽団の方に琵琶湖周航の歌、紅萌ゆるを演奏頂き、昔を懐かしみつつ黙聴し、伊藤新副支部長による中締めの後、再会を誓いつつ、盛会のうちに幕を閉じました。

○ご連絡をお待ちしています!!  
名古屋支部の会員は、京都大学経済学部同窓会会員の皆様のうち、愛

知県・岐阜県・三重県に居住されているか、勤務されている方々が会員です。転勤等で、上記3県に転入された方で、同窓会事務局に住所変更等の手続きが未済の方は、ぜひ「京都大学経済学部同窓会」のHPで手続きをお願いします。

室賀博幸（昭和47年卒）



西村義明氏



室賀博幸氏

### 京都大学経済学部同窓会名古屋支部 令和元年度～令和3年度 名古屋経友会会計報告書

収入決算書		(H31.4.1～R4.3.31)	
科目	金額	科目	金額
名古屋支部総会収入	0	支部総会経費	0
支部活動援助金	350,000	通信費(延期・再延期)	47,467
預金利息	10	会場キャンセル費	55,550
(小計)	350,010	(小計)	103,017
前年度繰越金	166,917	剰余金(次年度繰越金)	413,910
合計	516,927	合計	516,927

- (注) ①令和元年度支部総会は、令和2年3月17日の開催予定でありましたが、新型コロナウイルス感染拡大懸念のため、令和2年7月15日に延期しました。  
②その後も新型コロナウイルスの早期終息が見込めないため、令和3年3月以降へ再延期となりましたが、結局令和3年3月以降もコロナが収まらず、会場の名古屋国際ホテルの予約の継続が困難となったため、キャンセル料を支払いキャンセルしました。  
③令和3年12月の支部役員会で、令和4年4月に名鉄グランドホテルに会場を移しての開催を決定しましたが、コロナ第6波の想像以上の感染拡大により令和4年7月への再々延期を決定しました。  
④以上の経緯により、令和元年度総会及び、令和2年度総会が開催できませんでしたので、今回は令和元年度、令和2年度、令和3年度の3年分の会計報告書となっています。  
⑤尚、令和元年度の同窓会本部からの支部活動援助金350,000円は、令和4年7月予定の支部総会・講演会・懇親会において活用させていただきます。

財産目録		(R4.3.31)	
種類	預入先	金額	摘要
普通預金	三菱UFJ銀行名古屋営業部	413,910 円	
合計	計	413,910 円	

#### 監査報告

収支決算書および財産目録について、監査の結果、正確且つ適正であることを認めます。

令和4年6月9日  
会計監事

宮田尚芳 (印)



# 卒業50周年記念同窓会開催予告

## 昭和45年卒業の皆様へ

昭和 45 年卒業対象同窓会について

標記の件、同窓生各位への第一報では、令和 2 年 5 月 28 日（木）の午後に、時計台記念館にて、開催する予定でありました。新型コロナウイルスの関係でそれを延期し、その後も 2 回に亘り開催を延期してまいりました。

昨年 8 月発行の、本同窓会報では、本年の 4 月～ 6 月の開催を考慮するとお伝えしましたが、開催不可能となりました。

現時点では、本年 10 月 27 日（木）13:00～15:30 の間に、本部構内時計台記念館内の国際ホールでフランス料理のbuffet形式で開催をすることで、鋭意準備を進めております。もちろん、母校の先生方だけでなく、お元気な恩師の方々にも、ご参加いただき、充実した会食・懇談にしたいと思います。また、我々の年齢のこと考えると、この際は非共奥様やご家族の方、あるいはお若いご友人の方などご同伴されますよう お勧めいたします。（同伴者は参加費 半額）

7 月中に、メールアドレス宛ての発信（約 70 人）、又は封書による郵送便（約 110 人）のいずれかの案内状が届きますので、詳細はそちらをご覧ください。

新型コロナウイルス感染の状況次第では、開催要領の急変、あるいは中止することもあります。その際、ご出席予定の方には、個別にご連絡いたします。

## 昭和46年卒業の皆様へ

昨年は、京都大学経済学部を卒業して 50 年の節年でした。しかしコロナのため伝統となっている全国同期会を実施 できませんでした。検温や手指の消毒、必要なマスク、ディスタンスなどを徹底して、延期した卒業 50 年の全国同期会を、今年 10 月 20 日 13 時から 17 時まで、京都大学国際交流ホールで開催予定です。その内、二次会は同じ国際交流ホールでクラス会として行ないます。卒業後、色んな分野に進まれたと思いますが、50 年前に立ち戻って、旧交を温め学生時代を振り返るのも、楽しいのではないかと存じます。

ドレスコードはカジュアルとします。参加の方は、検温や手指の消毒、必要なマスク、ディスタンスなどの徹底をお願い 致します。出し物として、「歴史こぼれ話」を予定しています。又、卒業アルバムをスクリーンに映し出しますので、50 年前を振り返ってご覧ください。

ただ、コロナの情勢が未だはっきりしなくて、延期になる可能性もありますので、宿の手配はキャンセル可能な予約をお願い致します。又、ご家族同伴でのご参加も歓迎します。正式なご案内は 6 月にメール・葉書でご連絡しております。

幹事一同

## 昭和47年卒業の皆様へ

昭和 47 年卒業の皆様。本年は私達が卒業して 50 年目に当たりますので、恒例の「卒業 50 周年同窓会」を開催すべく準備を進めているところです。私達の学生時代は学園紛争の影響で通常の授業が行われず、残念ながら同期生としての親交を深めることが難しい状況にありました。そのため、顔を出しても特に会いたい人もない、知ってる人もいないと足踏みをされる方も多いのではと思いますが、会って話せば共通の事柄に関わっていたり、共通の友人、知人と接していたことに気づくこともあるかと思います。またそれがなくても 50 年の思い出を語り合うことは自らの来し方を確かめ合うことにもなるのではないかと思います。

開催要領は下記の通りで、すでに案内状は発送済みであります。まだ返事を出して頂けていない方は同封いたしました葉書にてご回示をお願いいたします。昭和 45 年、46 年卒業の皆さんもコロナ禍の影響で本年実施予定されているように、私達の同窓会も今後のコロナ次第にならざるを得ません。出席のご返事を頂きました方々には、秋になりまして実施の最終判断の上、再度ご連絡を差し上げることにいたしております。

1. 対象者
  - ・ 昭和 47 年卒業の方
  - ・ 昭和 48 年卒業の方のうち昭和 43 年入学の方  
（同級生として馴染んだ仲でありますので一緒に頂きたいと思います）
2. 実施日時・場所
  - (1) 実施日：令和4年 11 月 15 日（火）
  - (2) 時間・場所：一次会 13 時より京都大学百周年時計台記念館・国際交流ホール
  - (2) 時間・場所：二次会 夕刻より。詳細はご出席状況により今後決定
  - (3) 参加費：一次会 一万円
  - (3) 参加費：二次会 別途

案内状が届いていない等、お問い合わせは 小塚（携帯 090-8935-0746）までお願いします。

# クラス会・ゼミ会開催のお知らせ

## 木原ゼミ同窓会

### 正正会開催のご報告



“少数民族の自立支援”をEUが後押しし実現していれば、ロシアに侵攻の口実を与えなかったのではないかと。ロシア・ウクライナ2国の民主主義の育成、立憲主義の順守、人的資本の育成、産業政策を結合したネイション・ビルディング（国外同胞や移動をも含めた国民意識の形成）の姿を示すことが求められる。恒例の立食での懇親会は避け、各自がスピーチ。木原先生が高知女子大学学長時代に行政資料の収集・保管を提案されたが、2020年高知県公文書館開設という形で実現された。等、話が弾んだ。閉会後に三々五々飲食を楽しむことができた。次回は2024年7月13日（土）。

深田弘明（昭和53年卒）E-mail:fukadas@paw.hi-ho.ne.jp

## 昭和35年卒業

### E1クラス会のご報告



開催日時：2022年7月11日（月）12:30～15:30

場所：東華采館

出席者：13名（16名の予定がコロナ、体調不良などで直前に3名減）（幹事：合田）

その他：2007年（宇治・白雲荘）2015年（学年全体で50周年）2017年（東京・京都瓢喜）今回は2年遅れの60周年、今後は毎年。

## 昭和35年卒業

### E3クラス会のご報告



開催日時：2022年6月10日（金）12:00～15:00

場所：京都大学百周年時計台記念館 会議室

出席者：15名（幹事：玉井、坪井、吉井）

その他：卒業60周年に当たる2020年に開催を予定していたが、コロナ禍により2年延期しておこなったもの。

### ゼミ会を発足される方への支援制度

用途：ゼミ会発足にかかるゼミ生への通信費等

金額：ゼミ会1回につき実費あるいは3万円のいずれか少ない額、最大3回まで支給。

お約束：ゼミ会開催の様子を「同窓会報」に必ずご寄稿ください。



同窓会員の皆さま、日頃は同窓会活動につきまして、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスが収束しないため、支部総会を含む様々な同窓会イベントが通常どおり開催できておりません。1日でも早く元の状態に戻れることを願いつつ、これからの同窓会活動の方向性もしっかりと考えていく所存です。今後も全力を尽くしてまいりますので、お力添えいただければ幸いです。

さて、今回もよくあるご質問を Q&A にいたしましたのでご覧ください。(特に多い質問は昨年と重複しています)

**Q: 冊子の会報は、かなりお金がかかっているのではないですか?**

A: 現在の会報はおよそ 1 冊 120 円程です。同時に広告主様より広告料(協力金)をいただいております。広告料で会報発行費のかなりの部分を賄えますので、とても助かっています。冊子形式に変更してから、以前の新聞形式よりも会報が読みやすくなったと、たくさんの方から大変嬉しいお声をいただいております。

**Q: 支部総会などのイベント開催(中止)情報を知るにはどうすれば良いですか?**

A: 各種情報は、ホームページで随時お伝えしています。コロナ禍で支部総会も開催が困難となっていますが、イベント情報以外の重要な情報も掲載していますので、今後も「京都大学経済学部同窓会」のホームページをぜひご活用ください。

**Q: 同窓会事務局の名前とメールアドレスが載っているメールが届きましたが、この添付ファイルは開けても大丈夫ですか?このようなメールが届くのは個人情報流出しているのですか?**

A: まずは P27 をご覧ください。これらのメールは現在ものすごく流行しています。通常のメールには必ず「●●様」と卒業生のお名前を記載し「いつもお世話になっております。」という文章から始めますので、いきなり「添付ファイルを開いてください」といったメールをお送りすることはございません。怪しげなメールが届きましたら、添付ファイルを絶対に開封しないでください。万一、開封してしまった場合は、ホームページの【参考情報サイト】をご確認ください。また名簿管理システムは、限られた者しかアクセスできず、外部からのアクセスは一切できない仕組みとなっております。したがって個人情報が流出しているということではございません。

**Q: 【京都大学経済学部同窓会有志】と書かれた選挙推薦ハガキが届きましたが、経済学部同窓会と関係ありますか?このようなハガキが届くのは個人情報流出しているからではないですか?**

A: こちらも多くの方から質問が寄せられました。石田たかし氏と経済学部同窓会とは全くの無関係です。ハガキが届いた方々には選挙事務所からお詫び状が差し出されました。名簿の貸与、販売、転売は一切禁止されています。詳しくは P27 をご覧ください。

**Q: 【no-reply@kyoto-u.ac.jp】からメールが来ました。経済学部同窓会からのメールで間違いはないですか?なぜメールアドレスが違うのですか?**

A: そちらのメールアドレスは一斉送信する場合に全学同窓会の【KUON】というシステムを使用し、そこからメールをお届けしています。主に支部総会の案内や緊急なお知らせの際に使用します。なお、こちらから送るメールには必ず同窓会の連絡先や所在地なども記載しておりますので、怪しいメールやハガキが届きましたらすぐに事務局までお問い合わせください。

**Q: 京都大学経済学部同窓会の事務局はどちらにありますか?**

A: まずは左ページの地図をご覧ください。写真の建物「法経済学部東館」の 307 号室です。コモンルームが隣りにありますので、コモンルームをご利用の際も同窓会室よりお入りください。

**Q: 同窓会の年会費が支払えないので退会できますか?**

A: 経済学部同窓会の年会費は強制ではございません。卒業と同時に「経済学部同窓会の会員」となる旨、規約で定められていますので「退会」という規定はありませんが、同窓会からの郵便物を届かないようにすることは可能です。総会などのご案内はできなくなりますが、不要であれば事務局までご相談ください。

**Q: 以前、「京都大学同窓会」へ住所などの変更を伝えたのですが、「京都大学経済学部同窓会」の情報が変更されていないのはなぜですか?連携していないのですか?**

A: 「京都大学同窓会」は大学全体の同窓会で全学部を対象としています。「京都大学経済学部同窓会」とは組織が全く異なります。もちろん事務局も異なりますので、登録情報に変更がございましたら大変お手数ですが「経済学部同窓会」へも必ずお知らせください。



同窓会事務局  
田村・滝川

京都大学経済学部同窓会事務局 田村利恵

**京都大学創立125周年記念第17回京都大学ホームカミングデー**

【リアル開催日】 2022年11月5日(土)

【オンライン開催期間】 2022年11月5日(土)ー11月30日(水)

**【お問い合わせ先】**

京都大学同窓会事務局(全学同窓会)

TEL:075-753-2029, 5563

e-mail : alumni@www.adm.kyoto-u.ac.jp

http://hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/

是非、  
ご利用ください！

# コモンルームのご案内

## ご利用いただける時間

平日(月～金) 10時～16時  
(12時～13時を除く)

法経済学部東館 3階

TEL&FAX: 075-753-3419

TEL②: 075-753-3508

E-mail: dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp



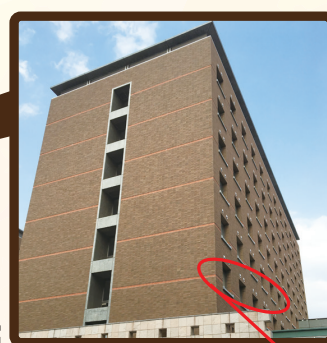
会議スペース (要予約)



コモンルーム全景 (予約不要)



法経済学部東館



ここです



## 吉田キャンパスへのアクセス

主要鉄道駅	乗車バス停	市バス	市バス経路等	下車バス停
京都駅 (JR／近鉄)	京都駅前	206	「東山通 北大路バスターミナル」行	「京大正門前」又は「百万遍」、医(医学科)・薬は「近衛通」、医(人間健康科学科)は「熊野神社前」
		17	「河原町通 銀閣寺・錦林車庫」行	「百万遍」、理・農は「京大農学部前」、薬は「荒神口」
河原町駅 (阪急)	四条河原町①	201	「祇園 百万遍」行	「京大正門前」又は「百万遍」、医(医学科)・薬は「近衛通」、医(人間健康科学科)は「熊野神社前」
		31	「東山通 高野・岩倉」行	
	四条河原町②	3	「百万遍 北白川仕伏町」行	「百万遍」、薬は「荒神口」
		17	「河原町通 銀閣寺道・錦林車庫」行	「百万遍」、理・農は「京大農学部前」、薬は「荒神口」
今出川駅 (地下鉄烏丸線)	烏丸今出川	201	「百万遍 祇園」行	「京大正門前」又は「百万遍」、医(医学科)・薬は「近衛通」、医(人間健康科学科)は「熊野神社前」
		203	「今出川通 銀閣寺道・錦林車庫」行	「百万遍」、理・農は「京大農学部前」
東山駅 (地下鉄東西線)	東山三条	206	「高野 北大路バスターミナル」行	「京大正門前」又は「百万遍」、医(医学科)・薬は「近衛通」、医(人間健康科学科)は「熊野神社前」
		201	「百万遍・千本今出川」行	
		31	「東山通 高野・岩倉」行	
出町柳駅 (京阪)	文・教・法・経済・工は、当駅下車東へ徒歩10分、総合人間・理・農は徒歩15分			
神宮丸太町駅 (京阪)	医(医学科)・薬は、当駅下車北東へ徒歩10分、医(人間健康科学科)は、当駅下車東へ徒歩5分			



# ホームページのご紹介

お電話でのお問い合わせは  
TEL. 075-753-3419  
〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内

# 京都大学経済学部同窓会

● トップページ
● 同窓会について
● イベント案内
● 会報
● 支部一覧

アクセス

年間スケジュール

個人情報変更届

年会費払込方法

お知らせ

リンク

経済学部同窓会  
VISAカード入会

京大125周年記念事業特設サイト

京都大学経済学部 同窓会  
 〒606-8501  
 京都市左京区吉田本町  
 京都大学経済学部内  
 経済学部第3期  
 コモンルーム東館  
 TEL・FAX: 075-753-3419  
 TEL② 075-753-3508  
 事務局勤務時間:  
 10:00~18:00 (土・日・祝 休)  
 E-mailアドレス:  
 dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp

現在、新型コロナウイルスの影響により多数のイベントが開催中止・延期になっております。  
なるべく迅速に更新するよう努めますが、開催の有無など詳細は必ず同窓会事務局までご確認ください。  
感染防止対策の一環として、状況に応じてリモートでの対応を行う可能性もあることをご了承ください。  
※事務局の電話/FAXは状況により不通となる場合もございます。Emailでのお問い合わせが確実ですので、なるべくメールでお問い合わせください。  
E-mailアドレス: dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp

京都大学経済学部同窓会は、大正8（1919）年に発足し、現在までの会員数は24,000人を超えています。  
毎年、京都で総会を開催し、「同窓会会報」も発行しています。  
全国には8つの支部があり、支部総会をはじめさまざまな活動が展開に行われています。  
平成21年は学部学生さんへ「学生特別会員」としてイベントに参加していただくことで、世代を超えた交流を促進しています。

Information

住所不明者の  
情報はこちらへ

悪質な名簿業者に  
ご注意ください

京都大学大学院  
経済学研究科  
経済学部 概要

京都大学総長交代に際した挨拶・就任理事はこらよりご確認ください。

What's New

2022年5月11日

〔九州南部支部〕2022年度九州南部支部総会中止のお知らせを掲載しました

2022年4月29日

〔在学生イベント〕在学生イベント2022の詳細を公開しました

2022年2月9日

〔東京支部〕新春経済交流会の報告を掲載しました。

〔在学生イベント〕在学生イベント2022の日程を公開しました

2021年10月15日

〔総会〕令和3年度総会に関する報告とアーカイブ動画について記載しました。

2021年10月12日

〔オンライン開催開演〕臨時総会・講演会終了のため更新履歴等を削除しました


〔役員一覧〕2021年10月9日現在の情報に更新しました

2020年3月24日

サイトよりリニューアルしました

● RETURN TO TOP

京都大学経済学部 | プライバシーポリシー | copyright©2012 Kyoto University Faculty of Economics Alumni Association all rights reserved.


**FAX : 075-753-3419**  
**E-mail : dosha@econ.kyoto-u.ac.jp**  
 京都市経済大学とのいこうごき要になります。

## 京都大学経済学部国際部 個人情報保護要項

同意書事務局宛書

年   月   日

皆様、勤務先などの変更を希望される方は、ご記入の上FAXまたはEメールでお知らせください。  
 ◎本人名義の個人情報を「取り扱うお名前」です。

●氏名(必須)  (姓) _____ (名) _____	<b>ご記入の際のお願い</b> ※郵送でお送りいただく際にはお届かない可能性があります。 ※郵送の場合は必ず封筒に「個人情報保護要項」として記載し、 ご住所のうえから、郵便局で配達してください。 ※Eメールはアドレスを記入したあとに「個人情報の取扱いについて」 (Eメール添付ファイル)と、「教務事務課へのご挨拶状」(Eメール添付ファイル)を添付し、 必要に応じて、パソコンで印刷されたものを同封してください。
●生年月日(必須)	
●電話番号(番号が分からない場合は)	

**※送達方法が不明な方には郵送でお送りさせていただきます。**

●性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
●出生地	
●学歴	
●住居・備考	
●勤労先住所（※併用会社・支店のある場合は別紙参照）	役職
●勤労先住所（※併用会社・支店のない場合は必須）	役職
●E-mailアドレス	

※お送りいただく個人情報保護要項に留意し、同意活動の旨の表示には同意所請しません。

〒600-8501 京都市左京区岡崎 京都大学経済学部内 京都大学経済学部国際部 同意書事務局  
TEL / FAX 075-753-3419 E-mail : dosha@econ.kyoto-u.ac.jp

图 1

[illegible]

图 2

経済学部同窓会ではホームページにより本部及び各支部の活動をご案内ご報告しております。

各種イベントの詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

今年度も会報に住所不明の方の氏名を掲載しておりますが、ホームページ内にも掲載しております。

- ①白枠のバナーをクリックすると、住所不明者一覧のリンクがありますので、下のパスワードをご入力の上、Excel ファイルの中身をご確認ください。
- ②図 2 の「住所不明者連絡票」にご記入の上、メール添付、FAX、郵送にて同窓会事務局までお知らせください。住所判明者が複数人いらっしゃる場合は事務局までご相談ください。
- ③住所・勤務先など、ご自身の情報が変更になられた場合は黄枠をクリックして図 1 の「個人情報変更届」にご記入の上、正確を期すために、メール添付、FAX、郵送にて同窓会事務局までお知らせください。赤色の『京都大学大学院経済学研究科・経済学部 概要』の枠をクリックすると、経済学部概要の最新版がご覧いただけます。

住所不明者一覧パスワード・・・

なお、会報を処分される際は、このページをシュレッダー等で破棄してください。

# 京都大学経済学部同窓会 VISA カード入会のご案内

京都大学経済学部同窓会は、三井住友カード株式会社と提携し、京都大学経済学部卒業生のみが加入できる「VISAカード」を発行しております。デザインは経済学部70周年記念に使用した写真(飯野春樹氏撮影)を図案化したもので、同窓会は、このカードの発行により、カード利用額の一部を提携手数料として受け取ることができ、財政基盤確立の一助となっています。

会員の皆様におかれましては同窓会の年会費をこのカードにより自動振替(※1)とすることができ、大変便利かと存じます。カードの年会費が無料になる場合もございます。詳しくは0120-816-437までお問い合わせください。

どうか本カードの趣旨をご理解のうえ、お申し込み頂ければ幸いです。

(※1) 自動振替を希望された方のみ

京都大学経済学部同窓会 理事長 依田高典



## ご入会方法

VISAカードの申込方法がオンラインのみとなりました。  
ご入会は以下のいずれか一つを選択し、お申し込みください。



### 1 QRコードからのお申し込み

こちらからアクセスしていただきお申し込みください→

### 2 URLからのお申し込み

<https://www.smbc-card.com/nyukai/affiliate/dokoclub/index.jsp>

こちらのURLからアクセスしていただきお申し込みください。

### 3 ホームページのバナーからのお申し込み

ホームページのVISAカード入会のバナーをクリック。  
ログイン画面が出てくるので、ユーザー名とパスワードを入力してクリック。



[www.econ.kyoto-u.ac.jp](http://www.econ.kyoto-u.ac.jp)にログイン

ログイン情報はセキュリティ保護されて送信されます。

ユーザー名

パスワード

キャンセル ログイン

## 入会特典

対象者

…本人以外でも適用になる場合

### 総合博物館(京都大学)

- ・観覧料無料

### 白浜水族館(京都大学)

- ・入館料無料

### 山ばな 平八茶屋

対象者 5名まで適用

- ・7,000円の昼懐石以上の懐石料理注文者に食前酒1杯無料サービス

### ワタベウェディング(株)

対象者 カード会員本人と家族(2親等以内)

- ・国内、海外挙式/パッケージより5%割引(旅行会社などの取引先販売店による挙式申込は対象外)
- ・貸衣裳(単品)20%割引(衣裳込みパッケージ、衣裳予約システムおよび現地レンタル衣裳は対象外)
- ・販売衣裳(単品)10%割引(衣裳込みパッケージは対象外)

### リーガロイヤルホテル京都

- ・レギュラーフロアラグジュアリーツインの客室利用料金を優待料金にて提供
- ・直営レストラン5店舗での利用料金5%割引
- ・レストラン利用時に、誕生日の者に食前酒1杯(上限4名まで)と記念写真を無料提供

### 加越(造り酒屋)

- ・同窓会報第25号の広告ページに記載の料金よりさらに値引き(値引額は確認要です)



## 同窓会年会費 納入のお礼とお願い

### 御 礼

昨年度(令和3年4月～令和4年3月)の年会費を納入いただきました皆さま方には、いつも同窓会の運営につきまして、ご理解ご協力賜わり、心より御礼申し上げます。

### お 願 い

令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)の同窓会年会費5,000円を同封の払込用紙をご覧の上、何卒ご協力賜わりますよう、お願い申し上げます。

## 同窓会へのご寄付について

ゼミ会・クラス会等で余ってしまったお金を経済学部同窓会へご寄付いただきますと大変有難く存じます。もちろん、使用目的・用途を明確にし、ご寄付いただきました方々のゼミ名・卒年・クラス名等を記載して、皆さまに会報やホームページ等でお伝えしたいと思っております。

皆さまのご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

※会報への掲載の可否については必ずお伺いしておりますのでご安心ください。

## 「名簿リスト」の提供サービス

平成29年度の同窓会理事会・総会において、個人情報保護の観点から「卒業生名簿」の発行を当面見合わせる旨の決定がなされ、平成30年発行の同窓会報21号で皆様にご報告いたしました。経緯および決定に至った詳細につきましては会報21号の27ページをご参照ください。

その折にもお知らせしましたが、「卒業生名簿」配布に代わるサービスとして、同窓会事務局で管理している「名簿リスト」(ゼミ単位、卒業年単位)を送付いたします。ただし、このサービスは年会費を納入いただいている方のみとさせていただきます。

ご利用目的をご連絡いただき、ご本人確認ができましたら、郵送にて送付いたします。

同窓会事務局では皆様のご協力のもと、常に名簿データをアップデートしておりますので、5年ごとに発行しております「卒業生名簿」と比べ、より新しく正確なリストを提供することができます。

つきましては、このサービスによる「名簿リスト」に住所・電話番号等の、個人情報の掲載を希望されない方は、同窓会事務局までメールにて「非公開希望」と明記の上、ご連絡いただきますようお願いいたします。

ご寄付・名簿リスト・会報記事についてのお問い合わせは同窓会事務局へご連絡ください。

TEL①/FAX : 075-753-3419

TEL② : 075-753-3508

Email dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp

平日 10:00～16:00 (土日祝/休)

# コンピュータウイルス 「Emotet」に関する注意喚起

日本中でマルウェアEmotet(エモテット)感染拡大が確認されており、本学宛にもパスワード付きZIPファイルが添付された不審メールが多数届いています。

メールに添付される添付ファイルはマルウェアです**絶対に開封しないでください**

## 未然に防ぐために

- 差出人メールアドレスが、普段やり取りしているメールアドレスであることを確認する(なりすましの可能性)。
- 添付ファイルは、原則として開かない(zipファイルによる攻撃が非常に多い)。
- 差出人が見知ったメールアドレスであっても、メールの件名や本文に少しでも不審な点を感じたら、添付ファイルは絶対に開かない(差出人が感染している可能性)。
- 攻撃手法は日々進化するため、Windows Defenderを含む従来のウイルス対策ソフトでは、Emotetの感染を防止できない可能性が高いため、安心しすぎない。

## 添付ファイルを クリックしてしまったら

Emotetの可能性のあるファイルをクリックしてしまった時、すぐに対応することが重要ですので、速やかに以下を実施してください。

- ネットワークから切り離す。有線LANで接続している場合はLANケーブルを抜く。無線LANで接続している場合は無線LANを無効にする。

以下の作業は、ネットワークに接続せずに実施してください。

- ウイルス対策ソフトで完全スキャンを実施する。(詳しくは経済学部同窓会ホームページに記載の参考情報サイトをご確認の上その指示に従ってください)

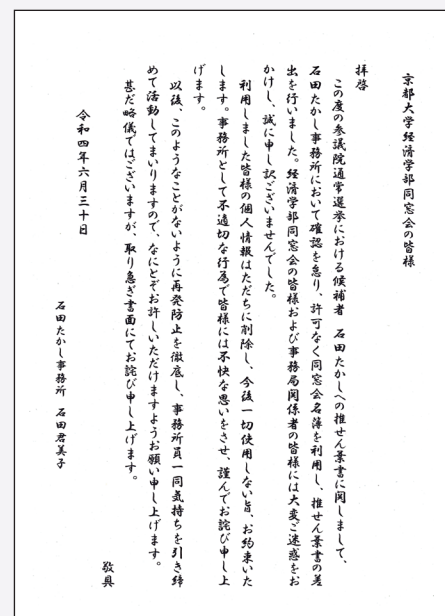
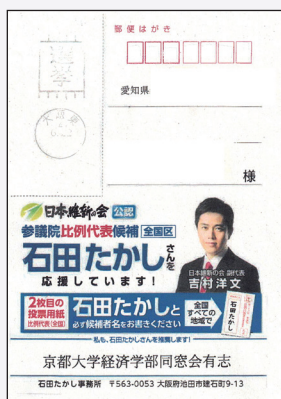
★参考情報サイトを「京都大学経済学部同窓会ホームページ」に掲載しております。そちらのURLよりご確認ください。

# 同窓会名簿の流用について

この度、参院選候補者石田たかし氏を推薦するハガキが「京都大学経済学部同窓会有志」名で本会会員の皆様に送付されました。2015年度(平成27年度)の同窓会名簿が流用されたことが判明しました。

本部が得た会員の皆様の個人情報に厳重に管理し、同窓会活動の目的以外には使用しないというプライバシーポリシーに沿って運用しております。京都大学経済学部同窓会は、石田たかし事務所への名簿提供に一切関与しておりません。詳しい対応については同窓会のHPに記載しております。お手数ですがご確認くださいませようお願い申し上げます。

卒業生名簿は、同窓生の親睦を深めることを目的としています。個人情報保護の観点より、営利目的に使用することや、卒業生以外に貸与・転売することは一切禁止します。





# 転居等による住所不明にならないために

転送期間は1年間です。転送期間終了後はすべての郵便物が差出人へ返還されます。

パターン1・2をお願いします

パターン

**1** 新住所を同封の連絡先等変更届・メール・お電話にてお知らせください。

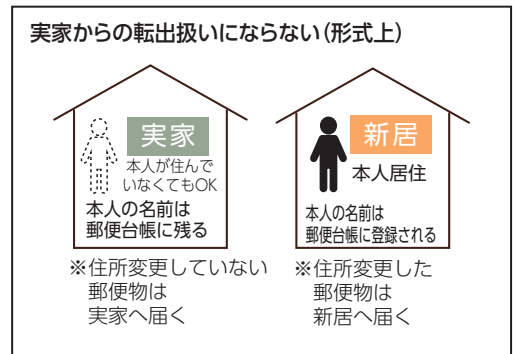
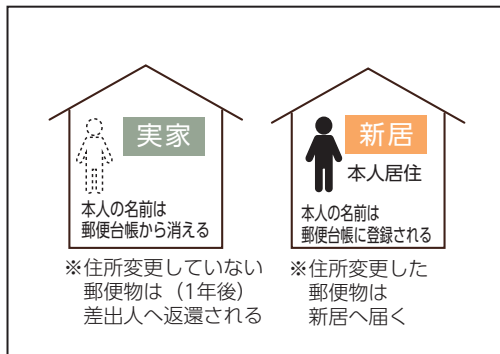
パターン

**2** 実家に居住中の方（親族等）のフルネームをメール・お電話にてお知らせください。連名で差し出すと実家へ届きます。

パターン1・2が困難な場合

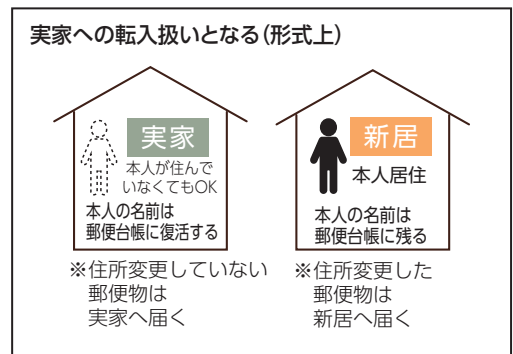
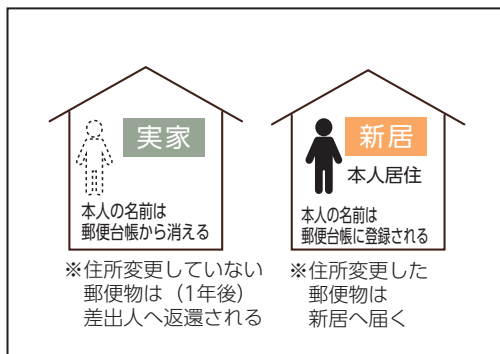
パターン

**3** これから郵便局へ転居届を出される方 [市区町村の転居届ではありません]  
転居届の旧住所欄に「実家住所」を記入しないでください。



パターン

**4** すでに郵便局へ転居届を出された方 [市区町村の転居届ではありません]  
もう一度郵便局へ転居届を出してください。その際、新住所欄に「実家住所」を記入してください。  
※旧住所欄には何も記入しないでください



ご存知ですか？  
実家に届いた郵便物を  
無料で転送できます



ご注意

卒業後、下宿先から転居された方は、旧住所欄に下宿先を書き、新住所を必ず同窓会事務局までメール・お電話にてお知らせください。

上記はいずれも日本郵便(株)に確認済みです。

# CHALLENGE

## Dr.HIGASHIDA's PUZZLE

— 東田さんのパズルに挑戦 —

パズルが解けた方は、「連絡先等変更届」に答えをご記入下さい。

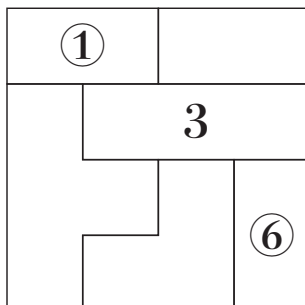
正解者の中から抽選で10名様に総会でお配りしている

同窓会オリジナルグッズ(4点セット)をプレゼント!

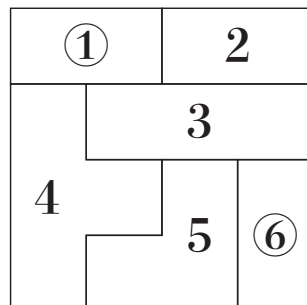
### おとなりは1つちがい

太線で区切られた各部屋に数字を1つずつ入れ、左上の1から右下の丸付き数字までの数字が1つずつあるようにしましょう。  
1の部屋のとなりの部屋には2が、2の部屋のとなりの部屋には3が……というように、1つちがいの数字はかならずタテかヨコにとなり合う部屋に入ります。

#### 例題

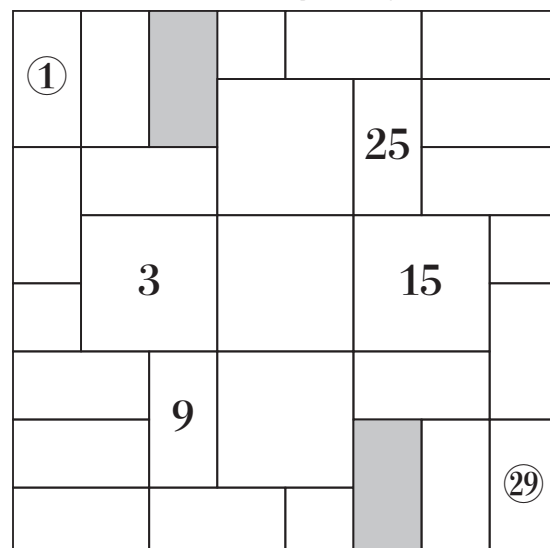


#### 例題の答え



#### 問題

グレーのマスに入った数字を合計するといくつ?



前号の  
パズルの答え

大 義 名 分

#### 前号の当選者

宇治田 日侶史様 加納 十一郎様 高坂 昌利様 小林 三紘様 高木 晃治様  
中嶋 弘様 中嶋 正博様 藤井 昭様 松原 満様 宮崎 文雄様

50音順

株式会社東田式パズル研究社

代表取締役社長

東田 大志



1984 年生まれ。京都大学法学部に入学後、総合人間学部に移学して卒業。

京都大学大学院人間・環境学専攻科にて、日本で唯一のパズル学での博士号を取得。

2019 年に起業し、京都市上京区で「京大東田式パズル教室」を運営。

全国 47 都道府県を自作パズルのピラ配りで周り、「ピラがパズルの人」とも呼ばれる。

フジテレビの『今夜はナゾトレ』など、テレビ・ラジオでもパズルを出題している。

著書に『京大博士のパズルに挑戦』（京都新聞出版センター）、『京大東田式天才パズル』（青春出版社）など。

株式会社東田式パズル研究社代表取締役社長として、京大東田式パズル教室を運営。

『京都新聞ジュニアタイムズ』『朝小かぞくの新聞』『ニュースがわかる』などでパズルの連載を行っています。





## 京都大学経済学部同窓会

〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
京都大学経済学部内

TEL①/FAX:075-753-3419 TEL②:075-753-3508  
(平日10:00~16:00 土日祝 休)

E-mail:[dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp](mailto:dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp)

URL <http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/~dosokai/>